

新型コロナウイルス感染を

のりこえるための説明書

誰かの物語編

～日常が壊れるのは～
いつも突然



なるべくエビデンスに基づき、資料を作成しておりますが、
状況は刻一刻と変わり、現時点での見解が今後も正しいとは限りません。
エビデンスがない部分は個人の見解も含みますので、注意してお使い下さい。

はじめに

もはや、自分の周りの人が「いつコロナを発症してもおかしくありません

」といふよりも

恐らくコロナに感染した人に日常で出会いまくっていると思います

ただ、お互いマスクをしていいるので、

感染をまぬがれているだけだと思います

もしくは、自分もいつの間にか感染している・いたかもしません

もはや、そういう状況です

「自分は大丈夫ださう」という謎の自信はもう、

引き続き、感染対策を続けましょう。

大丈夫です。必ず夜は明けます

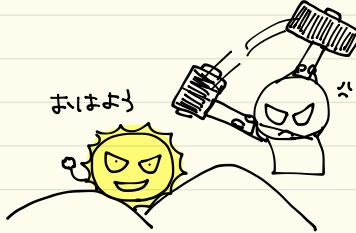
よー^一
夜明けだー



って、お前かい!



おはよう



こっそり本物



言葉の物語

① いつもの日常が変わる時

② 感染するのはたいたい食事

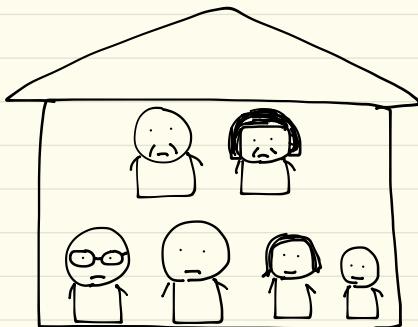
③ これだけは空えて下さい

④ よくある誤解

⑤ 家族がやれ重かされる

⑥ 悲しも、間もなく検査です

⑦ ⑧ PCR検査を受けた方へ（聖路加国際大学・在宅看護学研究室作成）



⑨ 陽性だった場合

⑩ 今、起きていること

⑪ 陰性だった場合

⑫ 家族が離ればなれになることも

⑬ どんな症状がごろの？

⑭ 経過は人それぞれ

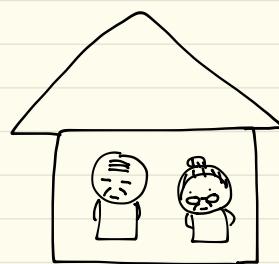
⑮ みんなかからぬ方がいい

⑯ 高齢者が感染したら本当にまずい

⑰ 重症者の治療の一例

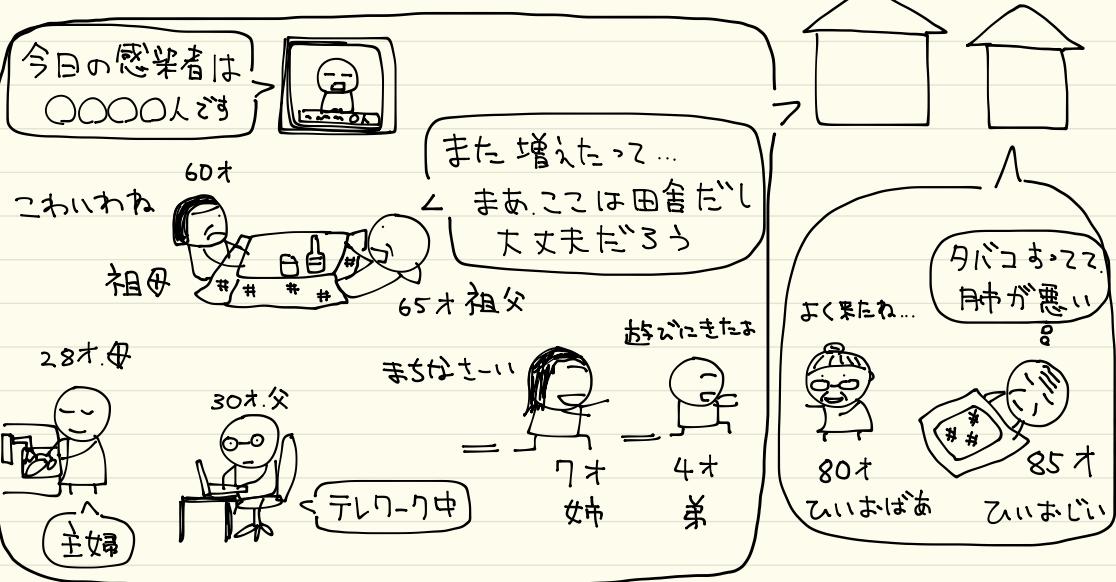
⑱ 一ヶ月後の家族

⑲ 今こそ、家族会議・人生会議を

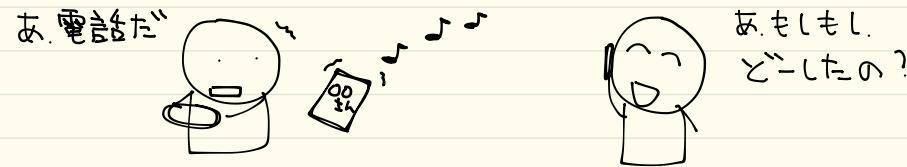


いつもの日常が変える時

①

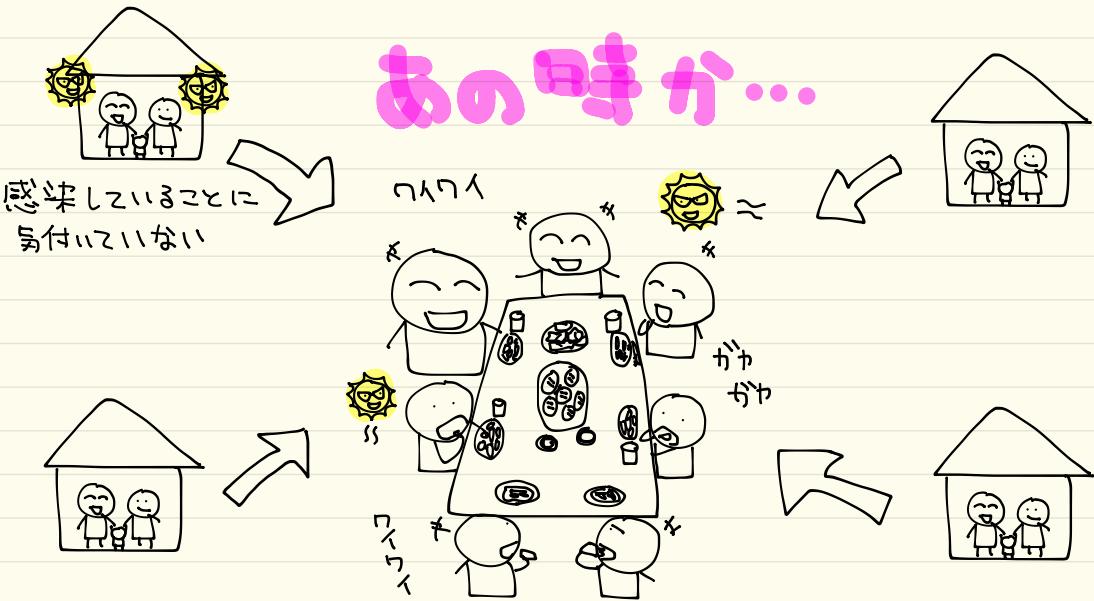
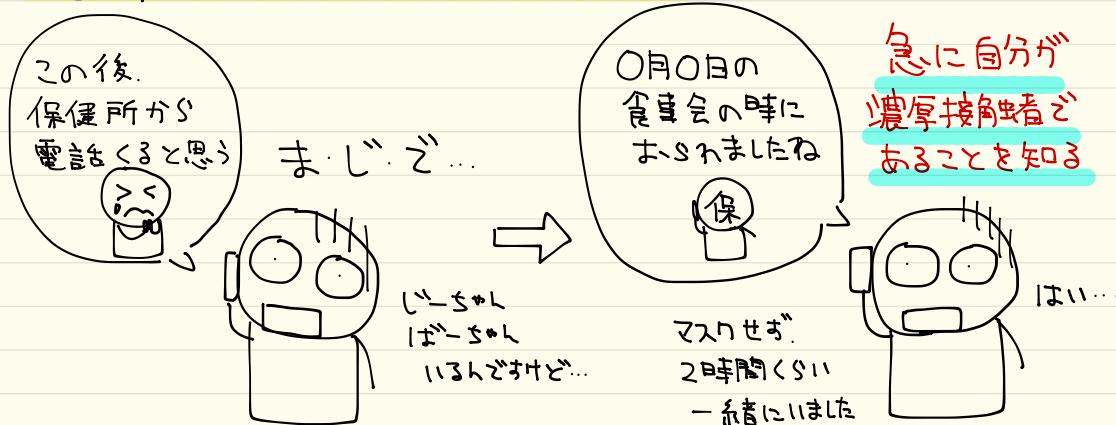


～いつもの日常が壊れるのは 突然の電話 です～



(2)

感染するはたたい食事



近所の人も、友人も、恋人も、同僚も、親せきも
いつ誰が感染してハコもおかしくない世の中です
もちろん、あなたもです!!

